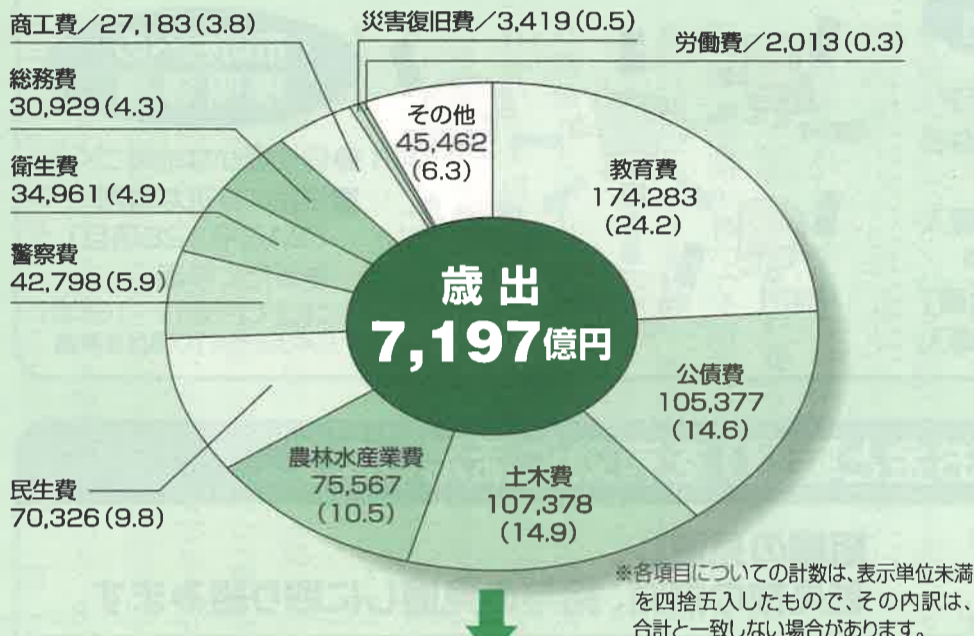
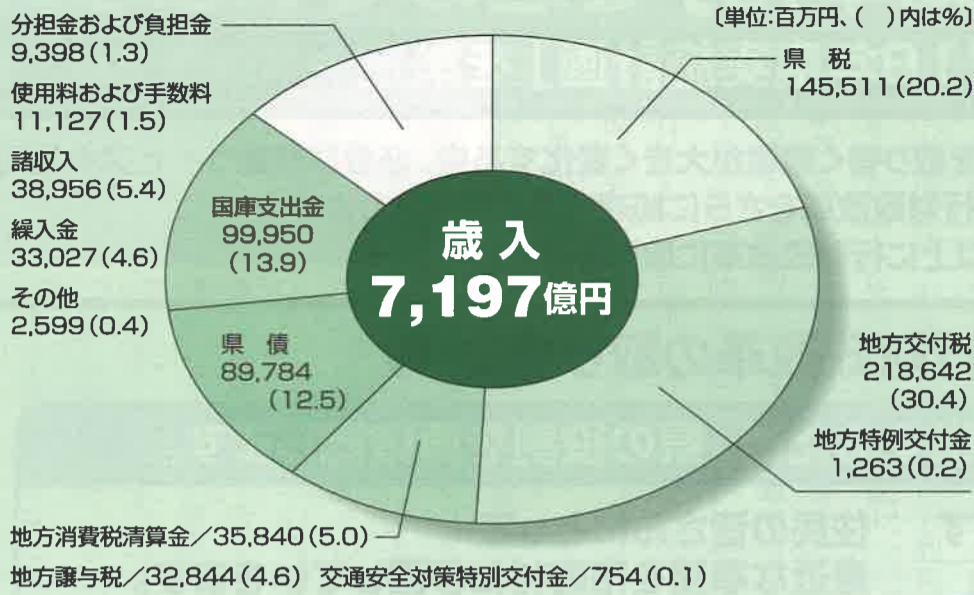


### 平成18年度予算のすがた(一般会計)



### 県の予算を県民1人あたりに計算すると…

- 県民1人当たりの歳出額/約39万1千円
- 教育や文化の振興に(教育費)……………約9万5千円
  - 道路・公園・下水道の整備に(土木費・災害復旧費)…約6万円
  - 借入金の返済に(公債費)……………約5万7千円
  - 福祉の向上や健康づくり、環境保全などに(民生費・衛生費)…約5万7千円
  - 農林水産業の振興に(農林水産業費)……………約4万1千円
  - 犯罪の起きにくいまちづくりや交通事故の防止に(警察費)…約2万3千円
  - 地域の振興や防災対策に(総務費)……………約1万7千円
  - 商工業の振興や雇用創出に(商工費・労働費)…約1万6千円
  - その他……………約2万5千円



(注)平成18年度一般会計当初予算を、県の人口(1,840,694人、平成18年2月1日現在)で割りました。

### 新たに熊本型県民連携事業(いわゆる熊本型ゼロ予算事業)を展開します

平成18年度から新たに、「熊本型県民連携事業」を展開します。この事業を通じて、行政と県民、企業、団体、NPOの皆さんとが共に責任を担い、共に支える地域社会の実現を目指します。

- 主な取り組み例
- 専門家やボランティアの皆さんが学校などでユニバーサルデザインの講師として活動する場を広げる仕組みづくり
  - 地域の防犯ボランティア団体の皆さんなどへの防犯パトロールなどに関する研修会の実施

### 社会情勢の変化による課題などに的確に対応した取り組みを進めます

#### 市町村合併を支援します

合併市町村が行う合併後のまちづくりに対する支援や合併新法下での新たな市町村合併の推進に取り組みます。



2月に誕生した合志市

- 主な事業
- 新市町村づくりのための道路整備…84億59百万円
  - 市町村合併特別交付金による助成……………8億円
  - 合併新法に基づく合併推進……………17百万円

#### 水俣病対策に取り組みます

関西訴訟最高裁判決を踏まえ、被害者救済のための施策の推進に取り組みます。

- 主な事業
- 医療費の支給、胎児性患者等の地域生活の支援、過去の健康調査等の分析など……………32億1百万円

#### アスベスト対策に取り組みます

アスベスト問題に関する相談体制の強化や民間における取り組みなどを支援します。

- 主な事業
- 民間建築物等における取り組み支援など……………5億58百万円

お問い合わせ先/熊本県財政課 予算班 ☎096-333-2083 FAX 096-382-7815  
電子メール zaisei@pref.kumamoto.lg.jp ホームページ http://www.pref.kumamoto.jp/estimate/index.asp

### 知事室から



熊本県知事 潮谷義子

若草が萌え立つ季節となりました。希望に胸を膨らませ、新しいスタートを切られた方も多いのではないのでしょうか。さて、地方行財政を取り巻く環境は、今大きく変わりつつあり、国の「三位一体の改革」とともに、道州制や公務員制度改革等の議論も活発になってきています。まさに、地方自治体の在り方が根本から問われており、これまでも増して「自立した自治体」を目指していかなければなりません。県としては、時代の変化をチャンスにとらえ、自ら変革に努め、県民の皆さんと情報を共有しながら、直面する課題に果敢にチャレンジして参ります。今回ご紹介した平成十八年度予算では、厳しい財政状況下にあっても、真に必要な県民サービスを維持・充実していくため、行財政改革の取り組みを加速させるから、産業の元気づくりをはじめとする六つの分野に引き続き力を入れることにしています。また、五年後の九州新幹線全線開業を見据えた地域の活性化、県民生活に直結する建築物の安全性確保やアスベストの問題、そして、水俣病対策、川辺川ダム問題といった喫緊の課題にも全力で取り組んで参ります。

今後とも、「県民中心」の視点で、「元気で明るい熊本」の実現にまい進して参りますので、皆様方の一層のご理解とご協力をお願いいたします。